

平成 30 年度事業報告書

特定非営利活動法人 幸せつむぎ

1 事業実施の概略

特定非営利活動法人 幸せつむぎは、障がいのある人を含めた地域の人々に対して、障がいのある子どもとない子ども、障がいのある人と地域の人とが、日常的なかかわりを持てるような福祉の拠点づくりに関する事業を行い、障がい者理解に関わる問題の改善や解決を図り、障がい児教育の向上と、お互いの存在を理解することで成長していける地域福祉の増進に寄与することを目的として、次の事業を実施した。具体的には、本法人の定款第 5 条第 1 項第 1 号①障がいに対する理解を深める啓蒙事業として、障がい基礎講座「障がいについて学ぼう」を実施した。また、第 1 号②児童福祉法に基づく障害児通所支援事業として放課後等デイサービス事業（平成 26 年 3 月 1 日より開始）と、児童発達支援事業（平成 26 年 3 月 1 日より開始）を実施した。さらに、第 1 号⑤地域福祉の拠点づくり事業として、障がい児（者）のためのリフレクソロジーに関する啓蒙事業を実施した。また、学区夏祭りへの出店や、豚汁会の開催を通して、放課後等デイサービス事業や児童発達支援事業について知ってもらう機会を設けた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 障がいに対する理解を深める啓蒙事業

(ア) 事業内容

障がいに対する理解を深めるため、障がいの種類や特性、障がいのある方への具体的な接し方など、障がいの基礎について知ってもらえるような機会を提供した。

(イ) 開催日時及びテーマ等

日時：平成 30 年 6 月 30 日（日）午後 7 時～8 時 30 分

場所：徳重地区会館（ユメリア徳重内）集会室

テーマ：「障がい基礎講座 障がいについて学ぼう」

講師：奥山 善仁（株式会社あいぼ代表、放課後等デイサービスあいぼ、生活介護あいぼ運営）

内容：障がいの種類、障がいの特性(特に自閉症スペクトラム障がい)について、パワーポイントを使い説明。親族に発達障害の可能性のある子がいた場合や、街で障がいのある人を見かけた場合などについても、具体的に考えてみた。

従事者：講師 1 名 正会員(受付) 1 名

参加者：一般市民 16 名 施設従事者 10 名 合計 26 名

(ウ) 費用

6,599 円

(内訳)

会場使用料	1,300 円	講師謝礼	5,000 円	チラシ印刷代	299 円
-------	---------	------	---------	--------	-------

(エ) 収益

0 円

② 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業

ア 放課後等デイサービス事業

(ア) 事業内容

児童福祉法に基づき、支援の必要な重症心身障がい児に対し、放課後や学校休業日を過ごす場所として放課後等デイサービスを行う。

(イ) 実施日時

月曜日から金曜日 14時～18時
土曜日及び学校休業日 10時～16時

(ウ) 実施場所

重症心身障がい児デイサービスゆう
名古屋市緑区藤塚二丁目 604 番地パークスズラン B 棟 101・102

(エ) 従事者数

児童発達支援管理責任者 常勤 2名
管理者兼児童指導員 常勤 1名
児童指導員 非常勤 1名
保育士 常勤 1名 非常勤 2名
指導員 常勤 1名 非常勤 8名
看護師 非常勤 5名
機能訓練士 非常勤 3名
嘱託医 非常勤 1名

(オ) 受益対象者の範囲及び人数

放課後等デイサービス利用者 延べ 1192 名

(カ) 収入

24,869,244 円

(キ) 支出

23,517,019 円

イ 児童発達支援事業

(ア) 事業内容

児童福祉法に基づき、就学前の障がい児に対し、必要な発達支援を行う。

(イ) 実施日時

月曜日から土曜日 10時～15時

(ウ) 実施場所

重症心身障がい児デイサービスゆう
名古屋市緑区藤塚二丁目 604 番地パークスズラン B 棟 101・102

(エ) 従事者数（放課後等デイサービス事業と兼務）

児童発達支援管理責任者 常勤 2名
管理者兼児童指導員 常勤 1名

児童指導員 非常勤 1名
保育士 常勤 1名 非常勤 2名
指導員 常勤 1名 非常勤 8名
看護師 非常勤 5名
機能訓練士 非常勤 3名
嘱託医 非常勤 1名

(オ) 受益対象者の範囲及び人数

児童発達支援事業利用者 延べ 550 名

(カ) 収入

11,474,903 円

(キ) 支出

10,850,974 円

③ 地域福祉の拠点づくり事業

ア 重症心身障がい児（者）のために、家族やスタッフが日常的に行えるリフレクソロジーの大切さと、実践方法を知ってもらう啓蒙事業

(ア) 事業内容

重症心身障がい児デイサービスゆうで、月 2 回リフレクソロジーのボランティアに来て下さっている日本若石健康研究会の西野厚子先生に、簡単で安全なリフレクソロジーの方法を、実践を通して講習してもらう。

(イ) 開催日時及びテーマ等

日時 : 平成 31 年 1 月 13 日 (日) 午後 1 時 45 分～3 時 45 分

場所 : イーストプラザいこまい館 2 階 和室

テーマ: 重症心身障がい児（者）へのリフレクソロジー講習会

家族、スタッフが行う日常ケアとして

講師 : 西野厚子

内容 : 足への適切な刺激により、全身の体調を整え、つらい症状を少しずつとっていただくための、簡単で安全なリフレクソロジーの方法を、実際に二人一組となって実践的に学ぶ。

従事者: 講師 1 名 補助講師 4 名 正会員 4 名 保育スタッフ 3 名

参加者: 15 名

(大人 10 名 子ども 5 名)

(ウ) 費用

27,610 円

(内訳)

会場使用料 2,100 円

ワイヤレスマイクセット借用料 510 円

講師謝礼 10,000 円

保育スタッフ謝金 15,000 円

(エ) 収益

0 円

イ 学区の方への広報事業

(ア) 事業内容

学区夏祭りに出店することで、幸せつむぎの事業について理解を求める事業

(イ) 開催日時及びテーマ等

日時 : 平成 30 年 8 月 4 日 (土) 17:30~20:30

場所 : 扇川公園 (名古屋市緑区亀が洞 1 丁目)

テーマ : ヨーヨー釣り

内容 : 水風船を作り、夏祭りの夜店でヨーヨー釣りとして販売するとともに、パネル
展示などを通して障がい児通所支援事業について知ってもらう機会を設ける。

従事者 : 正会員 6 名 賛助会員 4 名 ボランティア 1 名

参加者 : 購入者 385 名

(ウ) 費用

13,318 円

(内訳)

ヨーヨーセット (5 セット) 12,838 円 看板製作材料費 480 円

(エ) 売上 19,250 円 (50 円×385 人)

利益 5,932 円

ウ 事業所近隣の方への広報事業

(ア) 事業内容

事業所近隣の方に、日頃の感謝の気持ちを込めて豚汁をふるまうとともに、幸せつむぎ
の事業について理解を求める事業

(イ) 開催日時及びテーマ等

日時 : 平成 30 年 11 月 23 日 (祝) 12 時~13 時

場所 : 藤塚北公園 (名古屋市緑区藤塚 2 丁目)

テーマ : 豚汁会

内容 : 正会員が用意した豚汁を近所の方にふるまいながら、パネル展示などを通し
て障がい児通所支援事業について知ってもらう機会を設ける。

従事者 : 正会員 6 名

参加者 : 近隣住民 28 名

(ウ) 費用

2,433 円

(内訳)

豚汁材料費 2,433 円

(エ) 収益

0 円 (賛助会員加入 1 名)